

# Japan Storage Solutions (Japanese Version)

AN IDC CONTINUOUS INTELLIGENCE SERVICE

IDC Japan 年間情報提供サービス「Japan Storage Solutions (Japanese Version)」は、ストレージハードウェア、ストレージソフトウェア、ストレージサービスを総合した国内ストレージ市場全体について、詳細な市場分析、予測、競合状況などを報告します。年間を通じて発行される調査報告書はすべて、同市場で成功を収めるためのビジネス戦略策定、プロダクトマネジメントや開発計画、マーケティング、販促活動などにお役立ていただけます。2020 年は企業のデジタルトランスフォーメーション (DX) に対応するストレージとして、フラッシュストレージ、Software-Defined Storage、メディアタイプ別予測、ユーザー企業のストレージ需要動向の調査を強化しています。

## Markets and Subjects Analyzed

- エンタープライズストレージシステム
- Software-Defined Storage
- メディアタイプ別エンタープライズストレージシステム
- ストレージソフトウェア
- ストレージサービス
- フラッシュストレージ

## Core Research

- 国内エンタープライズストレージシステム市場 予測とシェア
- 国内 Software-Defined Storage 市場 予測
- 国内メディアタイプ別エンタープライズストレージシステム市場予測
- 国内フラッシュストレージ市場 予測とシェア
- 国内ストレージソフトウェア市場 予測とシェア
- 国内ストレージサービス市場 予測
- 国内クラウド向けストレージ市場 予測
- 国内ストレージ需要動向調査
- IDC FutureScope: Worldwide Enterprise Infrastructure 2020 Predictions - Japan Implications

上記リサーチは市場環境などの変化に応じて変更される可能性があります。発行レポートをご覧になりたい場合は以下 Web サイトをご参照ください。: [Japan Storage Solutions \(Japanese Version\)](#).

## Key Questions Answered

- DX時代の国内ストレージソリューション市場における成功への戦略とは？
- クラウドの普及は国内ストレージ市場にどのような影響を与えるのか？
- 国内市場でフラッシュストレージの需要を喚起する要因は何か？
- ストレージソフトウェア市場の現在/今後の成長分野は？
- ストレージ市場で構築サービス、保守サービスを提供するサブライヤーの新たな戦略は？
- Software-Defined Storage がストレージ投資に与える影響は？

## Companies Analyzed

IDC では、次のベンダーの企業戦略、競合状況などの比較/分析を行います (アルファベット順、50 音順)。

Dell Technologies (Dell EMC)、F5 ネットワークス、IBM、NEC、NTT コミュニケーションズ、NTT データ、SCSK、アクティフィオ、アクロニス、アップル、ウエスタン・デジタル、伊藤忠テクノソリューションズ、インターネットイニシアティブ、オラクル、兼松エレクトロニクス、カリンゴ、クアンタム、クラウドファン、スキャリテ、シスコシステムズ、日鉄ソリューションズ、ソニー、ソフトバンクコマース&サービス、タンベルグデータ、データコア・ソフトウェア、データダイレクト・ネットワークス、東京エレクトロニクス、東芝、日本 CA、日商エレクトロニクス、日本ヒューレット・パッカー、日本ユニシス、ニュータニクス、ニューテック、ネットアップ、ネットワールド、ノックス、パシフィック・テクノロジー、ビジョソリューションズ、ピュア・ストレージ、日立製作所、ファルコンストア、富士通、ブロードコム、ベリタステクノロジー、丸紅情報システムズ、ユニアデックス、レッドハット、その他